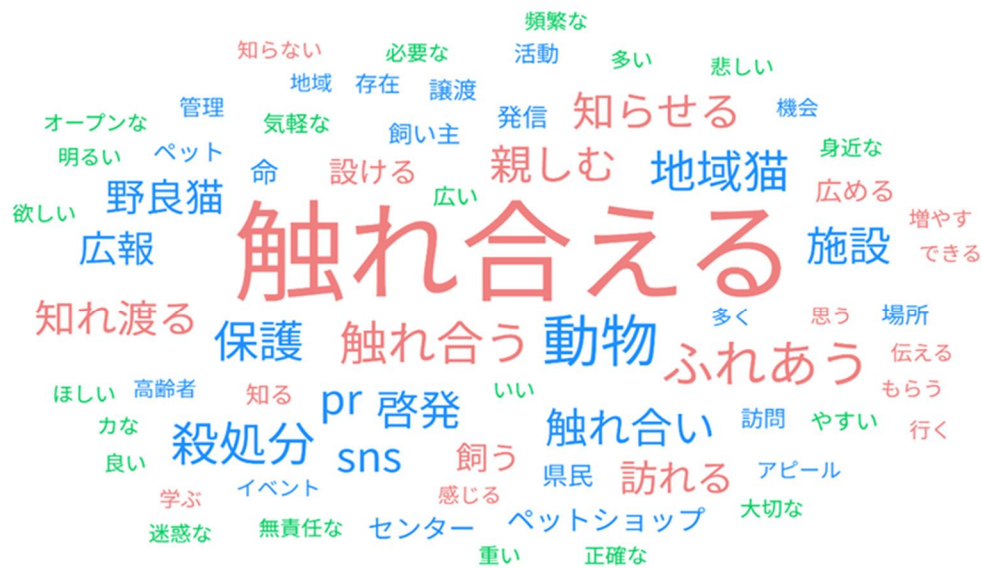


189 人の方からの意見についてワーククラウドを用いて可視化しました。



ユーザーローカル テキストマイニングツール(<https://textmining.userlocal.jp/>)による分析

(ワードクラウド:スコア(重要度)が高い単語を複数選び、その値に応じた大きさで図示。単語の種類は、名詞、動詞、形容詞・形容動詞)

●「動物とのふれあい・親しみやすい施設」について

「触れ合える」「ふれあう」「動物」「施設」「訪れる」などの語句が多く見られ、保護動物と直接ふれあえる機会や、県民が気軽に訪れることのできる親しみやすい施設を期待する意見が多く寄せられました。

●「情報発信・広報・啓発」について

「知らせる」「広報」「SNS」「PR」「啓発」などの語句が多く見られ、センターの存在や活動内容を積極的に発信し、多くの県民に知ってもらうことを望む意見が多く寄せられました。

●「動物保護・地域猫・殺処分」について

「保護」「地域猫」「殺処分」「飼い主」などの語句が見られ、保護活動や地域猫対策、殺処分のさらなる削減、飼い主への適正飼養の啓発を求める意見が多く寄せられました。

◆代表的な意見(抜粋)

- ・保護された動物と気軽に触れ合える施設にしてほしい。
- ・SNS やホームページを活用し、センターの活動をもっと広く知らせてほしい。
- ・子どもたちが命の大切さを学べる体験型の施設にしてほしい。
- ・保護犬・保護猫の譲渡会やイベントを定期的に開催してほしい。
- ・地域猫活動や殺処分ゼロに向けた取組を進めてほしい。
- ・飼い主へのマナーや終生飼養の啓発活動を充実してほしい。
- ・県民が気軽に立ち寄り、相談できる施設になってほしい。